

ウオダス 漁海況速報 No.1412

発行日 平成17年5月11日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鯉ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

5月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○対馬暖流の流勢は平年並み (東奥丸による日本海沿岸定線観測結果)

小泊 (5月6~10日) (取りまとめ中)

下前 (4月21~25日)

ヤリイカ	棒受網	2隻	17kg
(1,236kg)	一本釣	41隻	1,192kg
	定置網	2隻	27kg
ウスメバル	一本釣	14隻	392kg

(4月26~30日)

ヤリイカ	一本釣	65隻	706kg
ウスメバル	一本釣	12隻	191kg

(5月1~5日)

ヤリイカ	一本釣	15隻	142kg
ウスメバル	一本釣	8隻	69kg

(5月6~10日)

ヤリイカ	一本釣	15隻	227kg
ウスメバル	一本釣	16隻	200kg

鯉ヶ沢 (5月6~10日)

ヤリイカ	底曳網	3隻	1,205kg
サクラマス	定置網	5隻	123kg
タイ	底建網	8隻	38kg
(92 kg)	一本釣	6隻	35kg
	底曳網	2隻	18kg
ワラサ	定置網	2隻	4kg
(9 kg)	底建網	2隻	5kg
アジ	底建網	2隻	40kg
アブラツノザメ	底曳網	1隻	80kg

大戸瀬 (5月6~10日)

ヤリイカ	定置網	6隻	2kg
(45 kg)	底建網	29隻	43kg
タイ	定置網	9隻	28kg
(100 kg)	底建網	25隻	71.9kg
サクラマス	定置網	27隻	228kg
(244 kg)	底建網	4隻	16kg
ブリ	定置網	17隻	82kg
(85 kg)	底建網	1隻	3kg
マダラ	定置網	1隻	2kg
サバ	定置網	1隻	1kg
(3 kg)	底建網	2隻	2kg

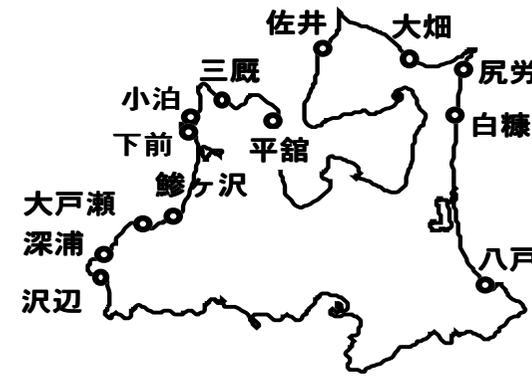
三厩 (5月6~10日)

ヤリイカ	定置網	40隻	249kg
アブラツノザメ	延縄	10隻	4,572kg
ウスメバル	一本釣	5隻	83kg
コウナゴ	棒受網	19隻	10,452kg

平館 (4月26日~5月5日)

定置網 74隻

マイワシ	4,102kg
アジ	66kg
サバ	605kg
サクラマス	87kg
ヤリイカ	337kg



深浦 (5月6~10日)

タイ	定置網	4隻	946kg
ウスメバル	一本釣	8隻	153kg

尻労 (5月6~10日)

サクラマス	定置網	6隻	169kg
ウスメバル	底建網	2隻	67kg
ヤリイカ	定置網	6隻	63kg

八戸 (5月6~10日)

サケ他	定置網	10隻	3,736kg
-----	-----	-----	---------

佐井 (4月26~30日)

ヤリイカ	定置網	144隻	1,582kg
サクラマス	定置網	35隻	343kg

大畑 (4月1~30日)

定置網・底建網

ブリ	27隻	34.6kg	
マダラ	5隻	36kg	
タイ	12隻	7kg	
サケ	1隻	4kg	
サクラマス	72隻	2,779kg	
(3,455kg)	一本釣	58隻	675kg

定置網・底建網

ヤリイカ	132隻	2,827kg	
スルメイカ	1隻	15kg	
マイワシ	2隻	1kg	
アジ	4隻	1kg	
サバ	31隻	13kg	
アブラツノザメ	1隻	40kg	
(2,515kg)	延縄	10隻	2,475kg
イカナゴ	棒受網	10隻	2,632kg

沢辺 (5月6~10日)

ヤリイカ	定置網	5隻	30kg
(65 kg)	底建網	6隻	35kg
サクラマス	定置網	5隻	53kg
タイ	定置網	6隻	363kg
(389 kg)	底建網	6隻	26kg

資源管理は、船から浜から
市場から3kg未満のミズ
ダコは放流しましょう！
青森県

主要魚種の動き

○サクラマス (全漁法・5月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(12月~)	昨年同期比
鯉ヶ沢	123kg	97%	1,576kg	62%
大戸瀬	244kg	40%	18,750kg	79%
(津軽海峡)				
佐井	343kg	258%	4,352kg	156%
(太平洋)				
尻労	169kg	38%	15,626kg	59%
白糠	49kg	2135%	19,536kg	96%

佐井は4/30まで

○ウスメバル (全漁法・5月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
下前	200kg	290%	2,067kg	166%
(津軽海峡)				
三厩	83kg	407%	649kg	52%

○タイ (全漁法・5月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
鯉ヶ沢	92kg	864%	972kg	221%
大戸瀬	100kg	88%	239kg	363%
深浦	946kg	139%	1,637kg	-
沢辺	389kg	159%	645kg	5371%

○アブラツノザメ (全漁法・5月6~10日)

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	昨年同期比
三厩	4,572kg	-	146,623kg	67%
(日本海)				
鯉ヶ沢	80kg	110%	14,858kg	117%

白糠 (4月16~20日)

サクラマス	一本釣	10隻	49kg
(338 kg)	定置網	2隻	289kg
マダラ	定置網	1隻	19kg
イカナゴ	棒受網	225隻	22,204kg

(4月21~25日)

サクラマス	一本釣	35隻	333kg
(1,101 kg)	定置網	2隻	767kg
イカナゴ	棒受網	113隻	14,469kg

(4月26~30日)

サクラマス	一本釣	20隻	271kg
(942 kg)	定置網	3隻	670kg
イカナゴ	棒受網	152隻	19,981kg

(5月1~5日)

サクラマス	定置網	1隻	2kg
イカナゴ	棒受網	130隻	12,859kg

(5月6~10日)

サクラマス	定置網	1隻	49kg
ヤリイカ	定置網	1隻	9kg
イカナゴ	棒受網	50隻	7,644kg

沿岸各地の水温

(5月6日~10日)

日本海 11℃台
陸奥湾 8~9℃台

津軽海峡 9~10℃台
太平洋 9~10℃台

今期は日本海側が昇温し、津軽海峡、太平洋側が降温し、平均前回は-0.0度となりました。

昨年と比べると日本海で-1.1度、津軽海峡で-1.0度、陸奥湾で-0.6度、太平洋で-0.6度となり、平均昨年差は-0.8度です。

平年と比べると太平洋側、津軽海峡が平年並み、日本海側、陸奥湾内がやや低めとなり、平均平年差は-0.6度で、低めで推移しています。

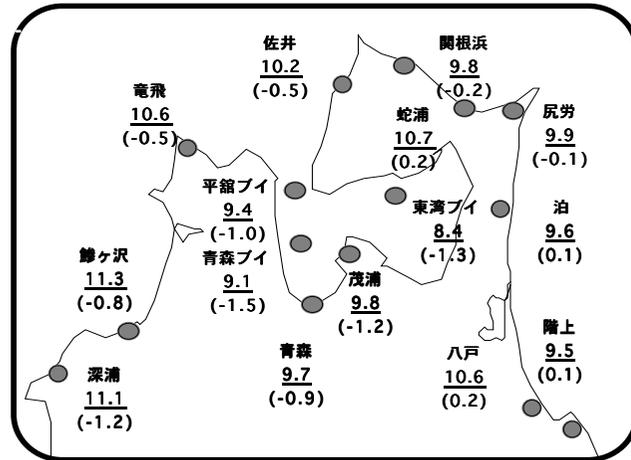


図 定地水温 (5月6~10日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	11.1	-1.2	-0.5	+0.6
鱒ヶ沢	11.3	-0.8	-1.7	+0.0
竜飛	10.6	-0.5	-1.4	+0.2
佐井	10.2	-0.5	-1.1	+0.1
青森	9.7	-0.9	+0.1	+0.3
蛇浦	10.7	+0.2	-1.3	-0.5
関根浜	9.8	-0.2	-0.3	-0.3
尻労	9.9	-0.1	-0.8	-0.1
泊	9.6	+0.1	-0.7	+0.3
八戸	10.6	+0.2	-0.7	-1.0
階上	9.5	+0.1	-0.1	-0.5
茂浦	9.8	-1.2	-0.6	+0.3
平館ブイ	9.4	-1.0	-0.7	-0.7
青森ブイ	9.1	-1.5	-0.3	+0.2
東湾ブイ	8.4	-1.3	-1.5	+0.4
平均	10.0	-0.6	-0.8	-0.0

太平洋の海況 (5月8日)

概況；沿岸水温は9℃台。

○太平洋沿岸域の表面水温 9℃台で、前回と比べてわずかに昇温しています。昨年同期と比較すると同程度の水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 9℃等温線で見ると東経141度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

○親潮系冷水の南下 7℃等温線で見ると、北緯37度30分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

日本海の海況 (5月8日)

概況；沿岸水温は11~12℃台。

○日本海沿岸域の表面水温 11~12℃台で、前回より1~2度昇温しています。これも昨年同期と同程度の水温となっています。

◎試験船情報

●試験船東奥丸は9~10日、日本海の沿岸定線観測を行いました。その結果は下表のとおりで、各層水温は表層が平年並み、50m層及び100m層がやや高めとなっていました。暖流の流幅は舳作沖で平年並み、十三沖でやや広め、対馬暖流の深さが平年並み、北上流量がやや少なめとなっていました。対馬暖流の流勢としては、4月の観測時と同様に平年並みだったものと思われます。

対馬暖流流勢指標 5月9日~10日；東奥丸

		2001	2002	2003	2004	2005	平年差	平年比
各層最高水温 (℃)	0m	11.7	12.3	11.9	13.1	12.4	+0.5	+44
	50m	10.98	10.62	10.10	11.33	11.11	+1.00	+122
	100m	9.24	10.31	9.19	10.85	10.13	+0.92	+107
流幅 (マイル)	舳作線	35.8	22.7	33.9	32.9	35.8	+0.4	+3
	十三線	47.3	56.4	34.9	45.0	65.4	+17.8	+122
水塊深度 (m)		179	170	177	213.4	207.5	-22	-56
北上流量 (10m ³ /sec)		1.92	2.27	1.80	2.99	1.67	-0.59	-92

東奥丸は引き続き、5月12日から日本海において、いか類漁場調査を行う予定です。

●試験船青鵬丸は今週、日本海で高層魚礁調査を行います。

平成16年の青森県漁獲統計(6)

漁獲種類別には「養殖漁業」が多い

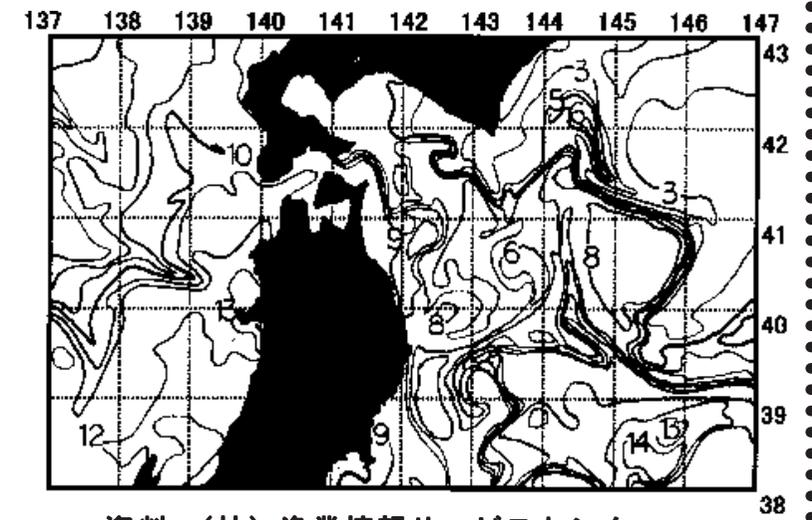
漁獲種類別漁獲数量の構成比をみると、「養殖漁業」が全体の34.3%(101,471トン)で最も多く、次いで「いか釣り漁業」32.1%、「沖合底曳網漁業」10.5%となっている。

これを前年と比較すると、漁獲数量が増加したのは、「養殖漁業」18,325トン(22.0%)、「沖合底曳網漁業」7,792トン(33.3%)で、漁獲数量が減少したのは、「いか釣り漁業」11,322トン(10.6%)、「棒受網漁業」2,977トン(86.7%)となっている。

漁獲種類別漁獲金額の構成比をみると、「いか釣り漁業」が全体の32.7%(197億9,795万円)で最も多く、次いで「養殖漁業」21.3%、「沖合底曳網漁業」11.0%となっている。

これを前年と比較すると、漁獲金額が増加したのは、「養殖漁業」39億9,174万円(44.8%)、「まき網類漁業」22億2,057万円(90.2%)、「沖合底曳網漁業」21億3,538万円(47.3%)で、漁獲金額が減少したのは、「棒受網漁業」4億5,884万円(77.5%)となっている。

(資料：平成16年青森県海面漁業に関する調査結果書(属地調査年報) 青森県農林水産部)



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第11号 5月09日

青森県海面漁業漁獲状況調査月報(平成17年2月分)の概要

2月の漁獲数量は14,650トン、漁獲金額は34億8,042万円で前年同月比は数量で159.1%、金額で142.6%となった。

近海あかいかは4,544トン(9億5,155万円)海外あかいかは3,435トン(2億5,952万円)であった。

あかいかは7,979トン(対前年同月比167.3%)3億3,289万円(対前年同月比251.8%)

ほたてがい(成貝)は2,823トン(対前年同月比318.6%)5億2,871万円(対前年同月比384.6%)